

一人ひとりに合わせた  
キャリアデザインの実現を  
お手伝いします

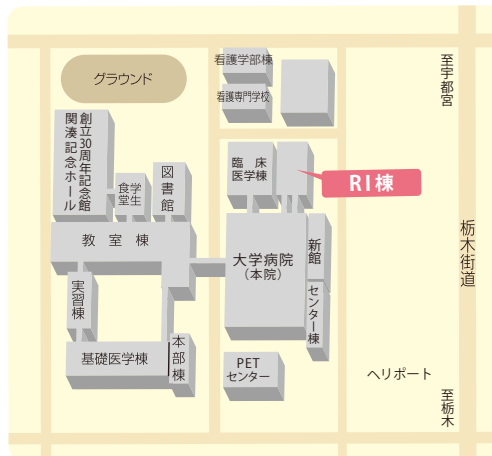
## 4つのサポート体制



出産や育児・介護を理由に離職することなく仕事が継続できるように、たとえ離職しても短期間で円滑に復帰できるように、ワークライフバランスを考慮した勤務や環境作りを目指しています。

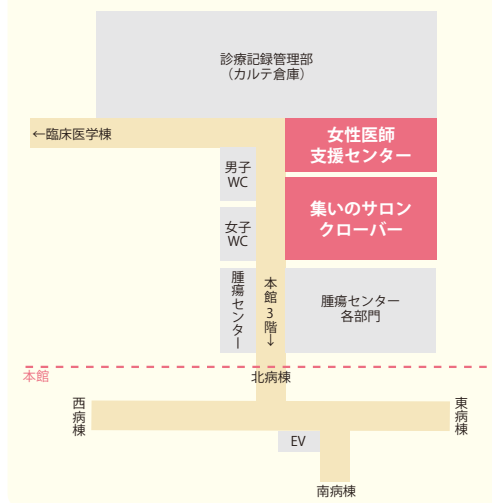


## アクセス



- 東武宇都宮線「おもちゃのまち駅」下車徒歩15分  
(バスにて3分「獨協医大病院」下車)
- JR宇都宮線(東北本線)「石橋駅」よりタクシーにて約15分

## RI棟 3階



## お問い合わせ先

獨協医科大学病院 女性医師支援センター

Tel: 0282-87-2098

Fax: 0282-87-2097

E-mail: clover@dokkyomed.ac.jp

URL: <http://www.dokkyomed.ac.jp/jyoseiishi/>

あなたの医師としての  
輝きをサポートします



獨協医科大学病院  
女性医師支援センター

Career Support Center  
for Women Physicians

## 平成23年 女性医師支援センターを 設立しました



獨協医科大学病院  
病院長 野原 裕

獨協医科大学病院女性医師支援センター  
センター長 望月 善子

獨協医科大学病院女性医師支援センターは、女性医師のキャリア形成支援を軸に、出産や育児あるいは介護を理由に離職することなく仕事が継続できるよう、たとえ離職しても短期間で円滑に復帰できるよう、ワークライフバランスを考慮した勤務環境作りを目的に設置されました。

女性医師の割合は医師全体では約17%ですが、20歳代に限ってみるとその割合は30%を超え、現在の医学部女子学生の割合を考慮すると、子育て中でも仕事を継続できるよう支援しなければ医療崩壊に拍車をかけることは容易に推察されます。このような危機感の中、女性医師が働き続けるためには、「仕事」と「家庭・子育て」とのワークライフバランスを保ち続けることが重要なポイントになります。また、豊かな医療を実現するためには男性・女性、両方の視点が大切で、女性医師支援は女性だけでなく医師全体の支援でもあります。更には、次世代への啓発活動も含め、男女共同参画意識の醸成も必要です。

当センター内には、「クローバー」という、授乳室や子どもを見守りながらのワークスペースを設けたサロンがあります。様々な情報交換の場として利用していただきながら、これから皆様とともに歩み始めます。どうぞあたにかいご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

## ✿ キャリアサポート

男女共同参画の意識に基づいたキャリア教育とともに、プロとして仕事を継続できることを目指します。

## ✿ 環境サポート

育児や就労環境を整えていくお手伝いをします。

## ✿ 情報サポート

就労条件・育児・教育などの個別相談や、情報交換・啓発活動に努めます。

## ✿ 地域連携サポート

地域の保育力の活用など、  
拓かれた医療機関を実現します。



## 集いのサロン“クローバー”

このサロンは女性医師支援センターに併設しており、授乳室や子どもが遊ぶスペースを確保し、学内ネットワークにつないだパソコンも設置、子どもを見守りながらデスクワークができる環境を整えました。妊娠中や子育て中（もちろん男性も）の仕事を支援していくための安らぎの空間として、また情報交換の場としても利用できます。

## ✿ Q&A よくあるご質問

Q.1 妊娠しました。仕事を続けたいのですがどうしたら良いのでしょうか？

コーディネーターによる丁寧な個別相談にて相談者に必要な指導・援助を行います。就労時間のことなどまずはご相談ください。

Q.2 短時間勤務での復職は可能ですか？

当大学では、育児短時間勤務制度のほか育児のための制度があります。相談者のライフスタイルに合わせて就業できるお手伝いをします。

Q.3 センターは男性医師でも利用できますか？

利用できます。より良い職場環境を作っていくために男女共同参画の視点から情報共有することを目指しています。男性医師のキャリア支援にも努めます。

